

施設園芸等燃料価格高騰対策の発動状況について

茶セーフティネット構築事業

燃料別	価格等	令和8事業年度（令和8年3月～11月）								
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
A重油 (円/ℓ)	全国平均価格	141.4								
	発動基準価格	103.5	103.5	103.5	103.5	103.5	103.5	103.5	103.5	103.5
	補填金単価	37.9								
	急騰特例措置の適用 (133.5円/ℓ)	○								
LPガス (円/kg)	全国平均価格	139.5								
	発動基準価格	126.6	126.6	126.6	126.6	126.6	126.6	126.6	126.6	126.6
	補填金単価	12.9								
	急騰特例措置の適用 (153.4円/kg)	—								
LNG (円/m <sup>3</sup> )	全国平均価格	92.4								
	発動基準価格	87.7	87.7	87.7	87.7	87.7	87.7	87.7	87.7	87.7
	経産省・助成額	▲18.0	▲6.0							
	補填金単価	0								
	急騰特例措置の適用 (115.0円/m <sup>3</sup> )	—								

施設園芸等燃料価格高騰対策では、対象燃料別に毎月の全国平均販売価格を指標価格とし、発動基準価格を超えた場合、その差額を補填金単価として補填金を交付しています。指標価格の出典及び考え方は以下のとおりです。

A重油：農作物価統計調査（農林水産省）、灯油：A重油価格×1.06により算出

LPガス：流通段階におけるLPガス価格推移（日本LPガス協会）のうち、卸売価格を用いて、一般的な組成比であるプロパン7割、ブタン3割の按分により算出

LNG：貿易統計輸入金額（貨物代金に仕向け地までの運賃・保険料が含まれた価格）を販売形態である気体へ換算し算出。

ただし、経済産業省の負担軽減支援事業が実施されている月によっては、下記金額を補填金単価から除している。

- ・R8年2月使用分（R8年3月検針分）は18.0円/m<sup>3</sup>